

| | | | | | | | | | |
|----|---|----|---------|-----|---------------------------------|----|----|----|-----------|
| No | ⑭ | 分類 | 3-(2)-イ | 資料名 | 届けたい、お米と心を東北へ ～みんなつながっているんだ～ | 学年 | 6年 | 領域 | 総合的な学習の時間 |
|----|---|----|---------|-----|---------------------------------|----|----|----|-----------|

1 ねらい

- 人の痛みや悲しみに寄り添って、自分にできることを考え、ボランティア活動などの具体的な行動を通して支え合って生きていこうとする気持ちを高める。

2 趣旨

- 自分の都合を優先していると、真に人に寄り添うことはできない。痛みや喜びを共有し、助け合いつながり合って生きていくことの大切さに気づかせたい。
- 被災した東北の子どもたちへ、学校で育てたお米を直接送り届けるために、いくつかの困難を乗り越え、14校が力を合わせた実話に基づく資料である。
- 総合的な学習の時間に「ボランティア活動」をテーマとして設定する場合の導入資料として活用したい。ボランティア活動は、「始める」「続ける」強い気持ちが必要であり、自分にできることは何かを考えて一歩を踏み出すことの大切さを認識させたい。

3 配慮事項

- あらかじめ資料を読んで概要を把握させ、震災関係の資料を見せておく。

4 展開例

| 学 習 内 容 | 指 導 上 の 留 意 点 |
|--|--|
| <p>1 子どもたちの気持ちや苦勞を知る。</p> <p style="text-align: center;">「私たち」の決意はどのような行動に表れていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の小学校に呼びかけ、手紙を書いた。 ・二つの台風が来た時に本当に心配していた。 ・JAに協力を求めるなど、届けるために必死だった。 ・募金やアルミ缶回収でお金を集めた。 ・一人一人にお米が届くように取り組んだ。 <p style="text-align: center;">トラックに手を振りながらどんなことを思っていたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東北の人たちが喜んでくれるといいな。 ・いろいろ苦勞があったけど、やってよかったな。 | <ul style="list-style-type: none"> ・いくつかの困難を乗り越えていった子どもたちの様子や気持ちを考えさせ、子どもたちの気持ちの強さや行動する力の大きさを感じ取らせる。 ・台風23号の災害時の支援への恩返しをしたいという強い思いがあったことを理解させる。 ・被災地の人たちに思いをよせながらトラックを見送ったことを理解させる。 |
| <p>2 被災地からの手紙を受け取った時の私たちの気持ちを考える。</p> <p style="text-align: center;">被災地から感謝の手紙が届いたとき、「私たち」はどんな気持ちだったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・喜んでもらえてよかった。 ・自分たちも役に立てたんだ。 ・これからも何かしたい。 ・自分たちの学校も元気がでた。 | <ul style="list-style-type: none"> ・お米を受け取った被災地の子どもたちの気持ちと、私たちの気持ちの両方を考えさせ、つながり合うことの喜びを感じ取らせる。 ・ボランティア活動は、支援する側の喜びが大きいことを感じ取らせたい。 |
| <p>3 被災地への支援を含めて、今の自分たちにできることを考える。</p> <p style="text-align: center;">身近な様々な支援について、自分に何ができるかを考えてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自分たちが、学校や地域で行った被災地への支援やボランティア活動について振り返り、今後できることを話し合う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・風評被害なども含めて、被災地には今なお多くの課題があり、今後も支援が必要であることを認識させる。 ・自分たちができるボランティアについて具体的に考え、実行していこうとする意欲を高める。 |

参考資料

【阪神・淡路大震災と東日本大震災】

| | 阪神・淡路大震災 | 東日本大震災 |
|-----------|----------------------------|--|
| 発生日時 | 平成7年1月17日(火) 5時46分 | 平成23年3月11日(金) 14時46分 |
| マグニチュード | 7.3 | 9.0 |
| 地震型 | 直下型 | 海溝型 |
| 被災地 | 都市部中心 | 農林水産地域中心 |
| 震度6弱以上の県数 | 1県(兵庫) | 8県(宮城、福島、茨城、栃木、岩手、群馬、埼玉、千葉) |
| 津波 | 数10cmの津波の報告あり、被害なし | 各地で大津波を観測(最大波 相馬9.3m以上、宮古8.5m以上、大船渡8.0m以上) |
| 被害の特徴 | 建築物の倒壊 長田区を中心に大規模火災が発生 | 大津波により、沿岸部で甚大な被害が発生、多数の地域が壊滅 |
| 死者 | 6,434名 (平成18年5月19日現在) | 15,829名 (平成23年10月26日現在) |
| 行方不明者 | 3名 (平成18年5月19日現在) | 3,725名 (平成23年10月26日現在) |
| 住家被害(全壊) | 104,906棟 (平成18年5月19日現在) | 118,822棟 (平成23年10月26日現在) |
| 災害救助法の適用 | 25市町(2府県) | 241市区町村(10都県) ※長野県北部を震源とする地震で適用された4市町村(2県)を含む |
| 被害額 | 9兆9,268億円 (平成7年4月5日推計) | 16兆9,000億円 (平成23年10月28日推計) |

「東日本大震災の概要」中央防災会議防災対策推進会議(第1回)配付資料(平成23(2011)年10月28日 内閣府)



倒壊した高速道路(阪神・淡路大震災)



津波による甚大な被害(東日本大震災)



写真提供：神戸新聞社